2. 地域医療体制の充実

1　質の高い医療サービスの安定的確保の推進（救急医療体制の充実）

救急医療の特性を考慮し，救急医療を提供する趣旨から，初期・二次の救急医療体制を整備する。

少子・高齢化社会の進展に伴う疾病構造の変化や救急医療に対するニーズの複雑・多様化に伴う，救急医療体制の一層の充実・強化を行う。

（１）初期救急医療体制の整備

（昭和 58 年度開始　令和 6 年度年度予算：278,137 千円　一部県補助）

宇都宮市夜間休日救急診療所の運営

【事業の目的･内容】

休日や夜間における急病患者の救急医療を確保するため，初期医療体制として，宇都宮市夜間休日救急診療所を運営する（昭和 58 年 4 月開設）。（公財）宇都宮市医療保健事業団が指定管理者として救急診療所の管理運営を行う。

根拠法令等	主管課・グループ
救急医療対策事業実施要綱（昭和 52 年 07 月 06 日医発第 692 号） 宇都宮市夜間休日救急診療所条例 宇都宮市夜間休日救急診療所施行規則	総務課 企画グループ

・診療科目及び診療時間

区分	診療日		診療時間	開設日数
昼間	医科 歯科	日曜，祝祭日，国民の休日	午前 9 時～午後 5 時	75 日
		旧盆（8/13，14，15）		
		年末年始（12/30～1/3）		
夜間	医科	毎日	午後 7 時 30 分～翌朝午前 7 時	365 日
	歯科	毎日	午後 7 時 30 分～午前 0 時	

《実　績》

利用状況（患者数）

	内　科	小児科	歯　科	その他	合計
R 1 年度	12,074 人	11,655 人	2,710 人	1,888 人	28,327 人
R 2 年度	3,842 人	2,479 人	1,519 人	902 人	8,742 人
R 3 年度	3,506 人	3,535 人	1,504 人	972 人	9,517 人
R 4 年度	4,857 人	4,818 人	1,336 人	899 人	11,910 人
R 5 年度	9,799 人	9,159 人	1,585 人	1,068 人	21,611 人

［参考］後方支援病院の確保

【事業の目的･内容】

初期救急医療の後方支援体制を強化するため，小児科は済生会宇都宮病院において 1 日あたり 2 床，内科は宇都宮記念病院ほか 3 医療機関において 1 日あたり 1 床を確保する。

・後方支援病院（小児科）…済生会宇都宮病院
（内科系）…宇都宮記念病院，柴病院，宇都宮東病院，宇都宮第一病院（H27 から）

《実　績》

夜間休日救急診療所からの後方支援病院への転送状況

	済生会	宇記念	柴	宇都宮東	宇第一	合計
R1 年度	6 人	3 人	0 人	0 人	1 人	10 人
R2 年度	2 人	1 人	0 人	1 人	0 人	8 人
R3 年度	5 人	2 人	0 人	0 人	0 人	7 人
R4 年度	5 人	0 人	0 人	1 人	1 人	7 人
R5 年度	6 人	2 人	0 人	1 人	0 人	9 人

（２）二次救急医療体制の整備（病院群輪番制病院・協力病院等の運営）

（昭和 55 年開始　令和 6 年度予算：118,983 千円　一部国・県補助あり）

【事業の目的･内容】

入院治療を必要とする救急患者が，夜間及び休日においても安心して必要な医療を受けることができるよう，関係者で構成する「宇都宮市救急医療対策連絡協議会」において，救急医療体制の充実強化に向けた検討を行うとともに，病院群輪番制病院や協力病院等の運営費等を支援する（平成２１年６月１日運営開始)。

根　拠　法　令　等	主管課・グループ
救急医療対策事業実施要綱（厚生労働省医政局） 二次救急医療体制運営に関する協定書 栃木県救急医療施設運営費等補助金交付要領 宇都宮市救急医療体制運営費補助金交付要綱	総務課 地域医療グループ

・実施医療機関数及び診療科目等

区　分	実施医療機関数	診療科目	診療日及び診療時間
病院群輪番制病院	済生会宇都宮病院	内科及び外科系	平日 午後 6 時から 翌日午前 8 時 30 分まで 休日 （・日曜，祝祭日，国民の休日 ・旧盆（8/13，14，15） ・年末年始(12/30～1/3)） 午前 8 時 30 分から 翌日午前 8 時 30 分まで
	ＮＨＯ栃木医療センター		
	ＪＣＨＯうつのみや病院		
	ＮＨＯ宇都宮病院		
	宇都宮記念病院		
協力病院	宇都宮第一病院	実施診療科目	
	宇都宮南病院		
	佐藤病院		
	柴病院		
	鷲谷記念病院		
	倉持病院		
	宇都宮中央病院		

連携病院	藤井脳神経外科病院		
	宇都宮脳脊髄センター・シンフォニー病院		
協力診療所	冨塚メディカルクリニック		
	根本外科胃腸科医院		
連携診療所	宇都宮脳脊髄センター		

《実　績》二次救急医療機関の救急患者数等状況（令和５年度）

区　分	救急隊からの患者受入れ要請件数		
		うち，患者受入れ件数	受入率（%）
病院群輪番制病院	7,167 件	5,238 件	73.1%
協力病院	1,804 件	748 件	41.5%
連携病院	552 件	249 件	45.1%
協力診療所	107 件	46 件	43.0%
連携診療所	7 件	0 件	0.0%
合　計	9,637 件	6,281 件	65.2%

※ 令和５年４月～令和６年３月実績

（３）小児救急医療体制の確保

（平成 14 年度開始　令和 6 年度予算：21,885 千円　県 2/3 市 1/3）

【事業の目的･内容】

夜間及び休日における入院治療を必要とする重症の小児救急患者の医療を確保するため，初期救急施設である宇都宮市夜間休日救急診療所に小児科専門医師を配置するとともに，小児救急医療を行う輪番制病院（済生会宇都宮病院，独立行政法人国立病院機構栃木医療センター，独立行政法人地域医療機能推進機構うつのみや病院）の運営費を支援する。

根　拠　法　令　等	主管課・グループ
救急医療対策事業実施要綱（厚生労働省医政局） 栃木県救急医療施設運営費等補助金交付要領 宇都宮市小児救急医療施設運営費補助金交付要綱	総務課 地域医療グループ

（４）救急医療適正受診の促進（昭和 63 年度開始 令和 6 年度予算：722 千円 市単独）

【事業の目的・内容】

二次救急医療体制の円滑な運営を確保するため，救急医療に関する正しい知識を市民に周知・啓発する。

根　拠　法　令　等	主管課・グループ
救急の日及び救急医療週間実施要綱	総務課地域医療グループ

《実　績》

①　救急の日記念講演会

年度	テーマ	参加者数
H30	救急の日・救急医療週間イベント２０１８ 開催日時：平成３０年９月８日（土）　午後１時３０分～午後２時３０分 会　　場：ＦＫＤ宇都宮店　３階大催事会場前特設会場 実施内容：○トークショー「スポーツ時のケガ・急病に対する救命救急」 講　師：ｻｲｸﾙｽﾎﾟｰﾂﾏﾈｰｼﾞﾒﾝﾄ㈱（宇都宮ブリッツェン運営会社） 代表取締役　柿沼　章　氏 済生会宇都宮病院　救急科　鯨井　大　先生 ○実演　「救命処置・応急処置」 講　師：宇都宮市中央消防署　救急隊員	400人
Ｒ１	救急の日・救急医療週間イベント２０１９ 開催日時：令和元年８月３１日（土）　午後１時～午後２時 会　　場：宇都宮保健所 実施内容：○第１部　「自然災害と災害医療現場」 講　師：獨協医科大学救急医学講座准教授　　和氣　晃司　氏 済生会宇都宮病院　林　洋克　氏 ○第２部　救護テント設置，救命処置・応急処置の実演 講　師：保健所・医療保健事業団職員，中央消防署職員 ○展示ブース　医療保健事業団宇都宮准看護高等専修学校， 宇都宮歯科衛生士専門学校展示 薬物乱用防止展示，経口補水液づくり，健康チェック等	200人
Ｒ２	新型コロナウイルス感染症の感染状況等を考慮し，イベントは中止としたが，救急医療適正受診の周知啓発のための広報活動を行った。 ・　広報紙９月号特集記事の掲載 ・　ラジオへの出演（ミヤラジ・栃木放送） ・　データ放送への掲載（とちぎテレビ） ・　健康ポイントアプリ内への広告掲載 ・　横断幕の作成，掲示（保健所東側フェンス） ・　パネルの作成，展示（保健所１階ホール）	
Ｒ３	開催日時：Ｒ３年９月５日（日）午後１時３０分～２時３０分 形　　式：Ｚｏｏｍによるオンライン開催 実施内容：○前半　「宇都宮市の救急出動の現状 ～救急車を上手に使いましょう～」 宇都宮市消防局　中央消防署職員 ○後半　「救急医療現場の声から考えよう　救急医療の適正受診」 済生会宇都宮病院　小倉　崇以　氏	55人
Ｒ４	開催日時：Ｒ４年９月１１日（日）午後１時１５分～２時００分 形　　式：Ｚｏｏｍによるオンライン開催 実施内容：「熱中症の応急手当　～覚えておきたいファーストエイド」 宇都宮市消防局　動画の放映 「親子で考える　勇気を持ってＡＥＤ」 ＮＨＯ宇都宮病院　副院長　増田　典弘　氏	40人

Ｒ５	開催日時：Ｒ５年９月９日（土）午後１時００分～３時００分 会　　場：宇都宮市保健所 実施内容：「ECMO（エクモ）に繋げ！～救命の連鎖～」 済生会宇都宮病院　救命救急センター長　小倉　崇以　氏 救急車・消防車・ドクターカーの展示，見学 「親子で学ぶ蘇生・ＡＥＤ講習会～つなげよう命のリレー！～」 ＮＨＯ宇都宮病院　副院長　増田　典弘　氏	34 人

②　救急受診の手引き

区分	内　容
掲載内容	子どもから高齢者まで幅広い年齢層に活用してもらえる以下の９項目を掲載 ①救急医療の現状　②ふだんから心掛けること　③熱中症　④子どもの病気　あわてず対処が基本です　⑤お年寄りによくある事故とその対処法　⑥救急医療の仕組み　⑦症状に応じた救急車の利用を　⑧応急手当の仕方　⑨ＡＥＤ設置施設マップ

※Ｈ２２年３月に２０万部を作成し，各家庭に全戸配布。
Ａ４判２５頁で毎年度約３，０００部増版し，公共施設の窓口やイベント等で配布。また転入者に対しては，冊子の配布又はＱＲコードによる情報提供を行っている。

③ 救急出前講座

・講座名称：「症状に応じた正しい救急医療の利用を！」
・目　　的：救急医療の仕組みや，急病やケガの対処法等，知っておくと役立つ情報について，市民に分かりやすく説明するとともに，適正利用に向けた啓発を行うもの
・内　　容：お年寄りによくみられる事故や子どもの急な病気の対処法について
・受講者数：３回　４９名（Ｒ５年度）大曽西町いきいきサロン他

④ 救急探検ツアーの実施

【令和５年度】
(ｱ)　日　時：第１回　令和５年８月１７日（木）　午前９時００分～正午
第２回　令和５年８月２５日（金）　〃
(ｲ)　会　場：第１回　市夜間休日救急診療所，宇都宮記念病院，市中央消防署
第２回　市夜間休日救急診療所，済生会宇都宮病院，市中央消防署
(ｳ)　主　催：宇都宮市，宇都宮市救急医療対策連絡協議会
(ｴ)協力機関：社会福祉法人恩賜財団済生会支部栃木県済生会宇都宮病院
公益財団法人宇都宮市医療保健事業団
社会医療法人中山会　宇都宮記念病院
宇都宮市中央消防署
(ｵ)実施内容：〇宇都宮市夜間休日救急診療所：概要説明，施設内見学
〇栃木県済生会宇都宮病院
：概要説明，救命救急センター及びヘリポート現場見学
〇宇都宮記念病院：概要説明，医療機器等の体験・見学
〇宇都宮市中央消防署
：概要説明，消防署内及び車両見学

(ｶ)　参 加 者：市内在住の小学３～６年生とその保護者等

※Ｒ２～４年度は新型コロナウイルス感染症の感染状況等を考慮し，中止。

【参考（令和元年度）】

(ｱ)　日　　時：第１回　令和元年７月２４日（水）　午前８時３０分～正午
第２回　令和元年８月２日（金）　〃
第３回　令和元年８月２３日（金）　午前８時３０分～正午

(ｲ)　会　　場：第１回　市夜間休日救急診療所，済生会宇都宮病院，市東消防署
第２回　市夜間休日救急診療所，宇都宮記念病院，市西消防署
第３回　市夜間休日救急診療所，栃木医療センター，市中央消防署

(ｳ)　主　　催：宇都宮市，宇都宮市救急医療対策連絡協議会

(ｴ)　協力機関：社会福祉法人恩賜財団済生会支部栃木県済生会宇都宮病院
公益財団法人宇都宮市医療保健事業団
社会医療法人中山会　宇都宮記念病院
独立行政法人国立病院機構栃木医療センター
宇都宮市中央消防署，東消防署，西消防署

(ｵ)　実施内容：〇宇都宮市夜間休日救急診療所：概要説明，施設内見学
〇栃木県済生会宇都宮病院
：概要説明，救命救急センター及びヘリポート現場見学
〇宇都宮記念病院：概要説明，医療機器等の体験・見学
〇ＮＨＯ栃木医療センター：概要説明，医療機器等の体験・見学
〇宇都宮市中央消防署，東消防署，西消防署
：概要説明，消防署内及び車両見学

(ｶ)　参 加 者：市内在住の小学３～６年生とその保護者等

⑤ **広報うつのみや９月号**　救急車や医療機関の適正な利用方法の関連記事を掲載